江波運送社内報

2022年12月10日

確実な　基本動作で　安全運転

知っていますか？車両の全長

このように聞かれて「知ってますよ。全長ぐらい」と答える人がほとんどだと思います。大型車両で約12m、4t車では7～8m程度ではないでしょうか？これについての答えは皆さんが日頃運転している車両の車検証に記載されているので確認してください。
さて、プロドライバーとしてこの長さを知った上で、あなたはどのような運転を心掛けていますか？また、心掛けるべきでしょうか？もっとも重大事故につながるのは踏切事故です。フェリーに乗車するのならこの車検証に記載された12mで合格ですが、一般道路を通過する際必要になるのは運転席から見て前方に自車両が通過できるスペースが確保できているのかが大きなポイントとなります。さらに踏み切りの向こう側にすぐ交差点はないか、あれば通過中にわき道から乗用車が出てくる可能性だって有ります。もし前方の車両が停車し、踏み切りの途中に自車両の後方部分が残ってしまったら‥と考えると恐ろしくなります。道路で少しの予知能力を使い安全運転に徹してください。そして単に前方のスペースが開いているからだいじょうぶいうだけでなく、発炎筒が備え付けられているか。その位置はどこか。いつも通る踏み切りなら通過する際には踏切支障報知装置（踏切の横にある緊急連絡装置）はどこにあるか。など必要な事は頭に入れておきましょう。
また、横断歩道などをまたいで停車してしまったら、もしあなたが歩行者として横断しようと思っていたら間違いなく良くは思わないでしょう。逆の立場も考えながら、予知と準備は万全に行ってください。

あなたの愛車の運転席まわりは綺麗になっていますか

現在仕事で使っている車両、一日の中で寝ている時間を除けば当然のことながらこのトラックの中にいることが一番多いのではないかと思います。その為にどうしてもいろいろな物をわずかの空間に置いてしまう事が多いのではないかと思います。
‥‥‥月日が経つとどうしても『必要なもの』と『必要でないもの』の区別が出来なくなりともすれば、別のドライバーが乗る時にまるでゴミ箱の中で運転しているかの如く（ちょっと失礼）そのような錯覚になってしまうそうです。空き缶や中途半端に残っている飲料、弁当のカラなどは当日に処理しまた日常的に使用する物についても整理整頓を心掛け他の人が中を見たときには不快な気持ちにならないように、誰が見てもきれいに使用し維持するようにしましょう。逆にほかの車両を代車として使用する場合についても同様にキャビンの中は整理整頓を心掛け気持ちよく安心と安全を得る事が出来るようにしてください。

忙しいときこそ　ゆとりを持った運転を行おう

12月に事故が急増する理由として･･･
① 多忙
師走は多くの人が忙しく過ごしている。
●営業マンは年末などのあいさつ回りなど自動車で出る機会が多くなる。
●普段は自宅にいることが多い主婦や高齢者も、なれない自動車に乗って買出しに出る機会が増える。
12月は運転に不慣れなドライバーも増えるので、『～かもしれない』と考えて『防衛運転』を行おう。
② 飲酒
この時期は酒を飲む機会が多くなる。
●前夜の酒気残りに気がつかないまま運転してしまう。アルコールチェッカーの活用
●歩行者の中にも泥酔者がいるので要注意です。
③ 降雪
●雪が降り始める季節。（特に、この冬初めての雪とかには注意が必要です）
●気温が下がり路面凍結している場所がある。
④ 短い日照時間
●普段の感覚だけでなく、周囲の明るさを見ながら早めのライト点灯を行おう。もらい事故防止のためにも早めの点灯を！

年末で慌しくなると、急ぎたいという意識が働き、安全運転をしているつもりでも動作が優先する傾向になりがちです。
≪急ぎの心理を抑えて安全運転を心がけましょう≫

「心のブレーキ」をしっかりと踏もう。自身の現在（いま）と未来のために。車両にのみブレーキがあるのではありません。「心のブレーキ」はあなた自身の中に有ります。しっかりと点検してみてください。いつまでも見失う事無く、大丈夫だろうではなく、かもしれないを実践してください。
防げない事故は被害事故！常に考えてくれていますか？社内の誰よりも自分は安全意識が高いと言えますか？
『安全はすべてにおいて最優先』を実行していますか？安全は、周りの車両が与えてくれるものではありません。防衛運転　すなわち、あなたがあなた自身の手で、あなたの力で引き寄せてこそ真の安全確保が出来るのです。さあ始めましょう！！　**「捕まえろ　安全」**

江波運送株式会社　広島市中区江波南2丁目11－24　TEL:082-232-3308